

助成しています 甲状腺超音波検査

問 放射能対策室
☎内線 1568
健康づくり推進課
☎内線 1741

牛久市では、福島第一原発事故による初期被ばくを心配する保護者の方々の「子ども甲状腺の検査をしたい」という声にお応えして、引き続き、甲状腺超音波検査費用の一部を助成します。対象者な

どの詳細については「表1」をご覧ください。
なお、検査結果は、個人情報を除いて、市ホームページ等で公表させていただきます。また、検査結果と事故における放射線の影響との関連は、

現段階においては判定できないことをご了承の上、検査をお受けいただきますようお願いいたします。
これまでの検査結果は「表2」のとおりです。

甲状腺がんについて

甲状腺がんの多くは、進行が緩やかで、リンパ節転移等が見つからない場合は、手術を行わないことも多く、手術後の予後も良好といわれています。さらに、甲状腺がんの罹患率は低く、現在、日本人が一生の間にと診断される確率は男性61.8%、女性46.0%である中、もし、甲状腺が1000ミリシーベルトの被ばくをした場合、甲状腺がんになる確率は、男性で0.5%、女性で1.4%、2%と推計されます。しかし、チェルノブイリ原発事故において事故後4~5年から、小児甲状腺がんの増加が報告されたことから、子どもたちの甲状腺への放射線の影響が心配されています。福島とチェルノブイリを比べると、放射性物質の放出量は約1/10と少ない状況ですが、牛久市では甲状腺検査を引き続き実施します。

参考：公益財団法人がん研究振興財団「がんの統計'15」

国立研究開発法人放射線医学総合研究所「第II編福島第一原発事故とその後の推移 平成26年度版」

【表1】甲状腺超音波検査について

対象となる方	助成回数
平成4年4月2日～平成24年4月1日生まれの市民 震災発生時点で18歳以下(胎児含む)	年度内 1回
助成金額	
3,000円 ※自己負担額は概ね3,000円程度(病院により異なる)。	
申込方法	
牛久市保健センター窓口で助成券の発行を受けてから、協力医療機関にご予約ください。	
協力医療機関	
<ul style="list-style-type: none"> ・牛久愛和総合病院 ☎870-5525(予約センター直通) ・つくばセントラル病院 ☎872-1771 ・いずみ内科医院 ☎830-8655 ・上柏田クリニック ☎878-0210 ・天満胃腸科クリニック ☎830-7770 ・牛尾病院 ☎0297-66-6111 ・龍ヶ崎済生会総合健診センター ☎0297-63-7178 	

【表2】検査結果(平成25年11月～平成28年3月)

甲状腺がんが見つかった人はいませんでした
(受検者総数167人)

判定結果	判定内容	人数
A判定	(A1) 異常なし(所見なし)	79
	(A2) 小さなしこりやのう胞があるが、二次検査の必要なし	79
B判定	5.1mm以上の結節や20.1mm以上ののう胞有り。二次検査勧奨	9
C判定	直ちに二次検査勧奨	0

※甲状腺超音波検査は最新の機器で検査すると、3mm位の非常に小さい微細構造までわかります。そのため、50%程度の方は、二次検査(精密)の必要がない小さなしこりやのう胞が見つかり「所見あり」(A2判定)という結果になります。